

令和7年度 看護学部 一般選抜（前期日程）試験問題
総合問題Ⅱ 出題意図及び解答例

高等学校で習得した基礎学力、文章理解力、語彙力、設問の趣旨にそって表現する力や論理的思考力を問う。

問1

60%

問2

脳

問3

軽強度の運動をしているときには主に脂肪を燃料として使われるが、強度の強い運動では、ブドウ糖に頼ることになる。(54字)

問4

(A) 5 (B) 嫌氣的 (C) 嫌氣的 (D) 最大酸素摂取量

問5

1)基礎代謝率(BMR)はレースの初めも終わりも同じであったが、計算上身体活動によるエネルギー消費量(AEE)は減少した。(59字)

2)

- ・運動量が増加するとAEEを減らすために運動以外の行動を控えることは考えにくい。
- ・BMRの測定は1日の中で最小値を示す早朝に測定していることに着目し、運動量が増えると安静時代謝率の最小値が削られるのではなく、最大値が減らされ、身体活動以外のすべてに抑制が行われているのではないか。

問6

1) × 2) × 3) × 4) ○